

05N022_Pembro+ShortCDDP+PEM_3週毎

Pembrolizumab(Day1) + CDDP(Day1) + Pemetrexed(day1) 3週毎 4コース

◆ _____月 _____日(Day1)から _____コース実施。(外来で実施 ・ 入院で実施)

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp	商品名	用量[基準量]	投与方法	Day0	1	2	3	4	5	6	7
1	シアノコバラミン注1000 μ g	1 A	im								
2	調剤用バンビタン末	1 g	po / 分1								● Day-6より9週毎に投与。
3	デカドロン錠4mg	2 錠	po								● Day-6より連日投与。
4	生食注(50mL)	1 瓶	div / 15min		●						● Day 0-4
5	生食注(100mL) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200mg[200mg/body]	div / 30min		○						
6	生食注(50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
7	パロセトロン注バッグ0.75mg/50mL アロカリス点滴静注235mg	1 袋 1 瓶	div / 30min		●						
8	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
9	生食注 ペメトレキセド点滴静注液	※ _____mg[500mg/m ²] (全量100mLとする。)	div / 10min		○						
10	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
11	YDソリター-T1号(500mL) アスパラギン酸カルウム注10mEqキット 硫酸Mg補正液1mEq/mL	1 袋 1 キット 8 mEq	div / 1hr		●						
12	20%マンニトール注(300mL)	1 袋	div / 30min		●						
13	生食注(250mL) シスプラチン注	1 袋 _____mg[75mg/m ²]	div / 1hr		○						
14	ソルデム3A輸液(500mL)	1 袋	div / 1hr		●						

- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22 μ m)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注の希釈後濃度は、1~10mg/mLとなること。
- ・ NSAIDsは5日間中止を考慮。(Day-1~3)
- ・ 大量胸水、腹水貯留例は排除後に投与すること。
- ・ Day1~3:水分摂取1L。(1日目はシスプラチンの投与が終了するまでに水分1Lを摂取すること。)
- ・ 脱水、食思不振時は追加補液。